特定非営利活動法人日本セキュリティ監査協会

情報セキュリティサービス基準審査登録委員会　殿

公募申込書

　私は、次の３点を誓約の上、2023年6月8日付「情報セキュリティサービス審査登録制度に基づくサーベイランスにおける専門評価員の公募要領」に基づいて実施される公募に申し込みます。

一．私は反社会勢力と社会通念上不適切な関係を有しません。

一．私は応募者に対して提示されるサーベイランス対象事業者一覧において、自らとの間で受発注や委託、アドバイザリもしくは競合、紛争等の利害関係を有する事業者が掲載されていた場合は、その旨を申告し、選考対象外となることを了解いたします。

一．私はサーベイランス対象事業者一覧記載の情報に関する秘密を保持いたします。

# 申込者ご連絡先

下表のすべての項目にご記入ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 申込日 | （西暦）　　年　月　日 |
| 氏　名 |  |
| 生年月日 | （西暦）　　年　月　日 |
| 郵便番号 |  |
| 住　所※ |  |
| 電話番号 |  |
| E-Mail |  |
| 所　属※ |  |

※住所欄には自宅など契約書等の送付先をご記入ください。

※所属欄には所属法人等の名称・部署名をご記入ください。自営等の場合はその旨ご記入ください。

# 保有する資格

以下の資格のうち、2023年12月時点で有効なものに○を記入してください。なお、サーベイランスの契約に先立ち、当該資格のエビデンスを提出いただきます。

|  |  |
| --- | --- |
| 分　野 | 記入欄 |
| 公認情報セキュリティ主任監査人 |  |
| 公認情報セキュリティ監査人 |  |
| 公認システム監査人 |  |
| CISA（Certified Information System Auditor） |  |
| システム監査技術者 |  |
| ISMS審査員 |  |

# 専門性を有する分野

当該分野を対象とする情報セキュリティ監査を単独で実施可能な程度の専門性を有する分野すべてに○をご記入ください。また、今回のサーベイランスにおいて、当該分野に属するサービスをサーベイランスの対象としたくない分野については、×を記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 分　野 | 記入欄 |
| 情報セキュリティ監査サービス |  |
| 脆弱性診断サービス |  |
| デジタルフォレンジックサービス |  |
| セキュリティ監視・運用サービス |  |
| 機器検証サービス※ |  |

※機器検証サービスのサーベイランスは2024年度以降に開始します。この欄の情報は参考情報とさせていただきます。

# 情報セキュリティサービス基準審査登録制度における実務経験

情報セキュリティサービス基準審査登録制度（以下、当制度と略す。）における以下の業務について、携われた実績がある場合は、業務を実施された年度をご記載ください。複数年度についてはカンマで区切る、または、2020-2022のようにご記載ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 役割 | 業務実施年度 |
| サービス審査における文書審査員 |  |
| サーベイランス専門評価員 |  |

# 監査業務に関する実務経験

情報セキュリティ監査またはシステム監査の業務に、リーダ相当の立場または、一人で全てを実施した経験をご記入ください。

なお、ご記入前に以下のポイントをご理解の上、ご記載ください。

・最大5件ご記載ください。（5年以内の実績を5件書いていただくことが望ましいです。）

・様々な実績を積まれていることを評価いたします。

・同様の実績が複数ある場合は新しいものを優先してご記載ください。

・当制度のサーベイランスは、監査実績としてご記載いただけます。

・「実施年」欄には監査を実施した年を西暦で、「2023」のようにご記載ください。複数年が含まれる場合は、最新年をご記載ください。

・「適用した監査の基準」欄には監査のクライテリアとなる適合性判定基準をご記載ください。例えば、「社内ルールで○○基準をベースにしたもの」「SOC2」「FISC○○基準」「ISMS」「経済産業省 情報セキュリティサービス基準」「経済産業省 情報セキュリティ管理基準」「経済産業省システム管理基準」「ISMAPの管理基準」「クラウド情報セキュリティ管理基準(CSマーク)」、等。

・「被監査組織名称」欄には、監査対象企業名等をご記載ください。もし、会社名の記載が出来ない場合は、例えば、「A社」「B社」のようにご記載ください。

・「ご自身の役割」欄には、監査におけるご自身の役割をご記載ください。

・「補足」欄には、監査の実績について何か補足したいことがあればご記載ください。

【監査業務に関する実務経験】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| No | 実施年 | 適用した監査の基準 | 被監査組織名称 | ご自身の役割 | 補足 |
| 例 | 2022 | 社内ルールで経済産業省の情報セキュリティ管理基準をベースとしたもの | A社 | 監査実施責任者として、計画策定を行いまた、チェックリスト作成、実施、報告書作成とレビュー、事業者への報告会実施をリードした。 |  |
| 1 |  |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |  |

# ITリテラシー

　以下に、文書作成、情報共有、Web会議等の使用経験をご記載ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 問題なく使用できるツール |
| 文書作成  （例：Excel, PowerPoint, Word） |  |
| 情報共有  （例：Sharepoint, Googleドライブ） |  |
| Web会議（例：Teams, Zoom） |  |

# コミュニケーション能力について

　以下に、監査業務等のコミュニケーションに係る経験をご記載ください。

（例：外部監査をリードし、顧客との調整を行い、監査を期間中に実施できた。また、監査において顧客と対面でのコミュニケーションにより、規定への適合不適合にかかる事項について十分な聞き取りができた。）

|  |
| --- |
|  |

# 報告・連絡・相談する能力について

　以下に、監査業務等の報告・連絡・相談に係る経験をご記載ください。

（例：外部監査に監査チームメンバーとして参加し、リーダへの報告を毎週行うとともに、担当タスクの開始終了を都度自ら連絡し、また、トラブル発生時は迅速に相談し、監査を無事に終えることに貢献できた。）

|  |
| --- |
|  |

# 備考欄

実施にあたって考慮してほしい事項等がございましたらご記入ください。

（例：障害、時間的制約等）

|  |
| --- |
|  |

以上